

神戸市会議員
(垂水区)

川内 きよなお

市会報告

ご相談はお気軽に

川内きよなお事務所
神戸市垂水区大町1-2-10
TEL : 080-6175-4877
E-mail : bucfc906@hi-net.zaq.ne.jp

令和4年9月議会日程

会期：9月14日～10月25日

(決算特別委員会)

私は第3分科会に所属し、文化スポーツ局・こども家庭局・港湾局・経済観光局・教育委員会に質問しました。

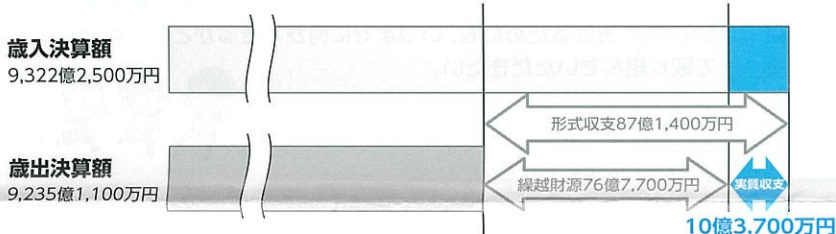
決算のポイント・特徴

1. 一般会計決算収支の状況

実質収支 10億3,700万円 (黒字) (令和2年度 3億円)

社会保障関係経費や公債費等の義務的経費が増加した一方で、コロナ禍からの景気回復による法人市民税の増や消費回復による地方消費税交付金の増、さらには「行財政改革方針2025」に基づく取組みを着実に進めたことなどから、財源対策によることなく、**実質収支の黒字**を確保した。

※実質収支額10億3,700万円については、決算認定後、決算剰余金として財政調整基金に積立、今後の市政運営に活用する予定。



力を合わせて
この難局を乗り越えましょう

令和四年九月議会（令和三年度決算市会）が閉会しました。コロナ禍で厳しい財政運営でしたが、神戸市行財政改革二〇二五に向けて、努力を続けてきたことにより、財源対策をすることなく黒字決算になりました。新型コロナウイルス感染症もまだまだ先が見えない状況ですが、市民の生命を守ることを最優先にこれからも議会の立場でしっかり意見反映して参ります。

決算特別委員会 第3分科会より 文化スポーツ局

Q 川内議員 新しい垂水体育館の利用者からの意見・要望について

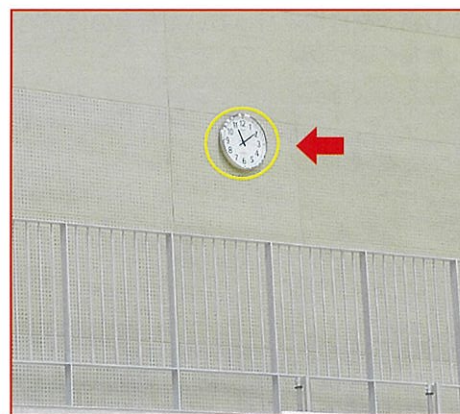


今年4月に供用が開始され、約半年が経過したところである。体育館は、スポーツの拠点としても、また災害時の避難所としても重要な拠点であることから、今後も利用者からの様々なご意見やご要望を聞いていただき、改善できるところは改善していただきたい。については、供用開始から1年が経過する令和5年度の初めごろをめぐりに、アンケート等の手法により利用者からの声を聞いていただくなど、1年間の総括をして頂きたいと考えるがどうか？

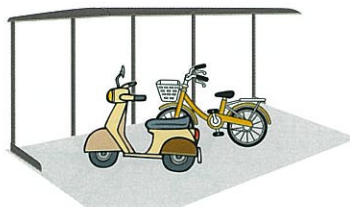


A 平野副局長

アンケート等、様々な手法で利用者からの声を聞き、総合的に判断して改善できるところは改善していきたい。これからは垂水区民に親しまれる、使い勝手の良いスポーツ施設として努めていきたい。



利用者からの要望で、当初は隠れたわかりにくい場所に設置されていた時計を、どこからも見えるように競技場の東西に設置しました。



駐輪場の屋根を新設し、誰もが安全に駐輪できるように、工事に向けた準備を進めていくという報告がありました。

決算特別委員会 総括質疑

療育相談体制について

Q 川内議員 こども家庭センターにおける発達検査、西部療育センターにおける診療受診については、最初の相談・申し込みから実際に検査・診療を受けられるまでの待機期間が、それぞれこども家庭センター3か月半、西部療育センターで半年となっている。



こども家庭センターでは、職員の増員や体制の見直しを行うとともに、西部療育センターでも訓練室の増室などの取り組みを進めているようだが、残念ながら大きな進展は感じられない。昨今はこどもの発達に関する相談・検査などのニーズが高まっており、すべての相談には対応しなければならないことは大前提としたうえで、これまでの体制の充実に加えて、相談内容と相談に関する機関をうまく整理することで、待機期間の短縮を図るのではないかと考えるがいかがか？



西部療育センター

垂水駅前再整備進捗状況 新垂水図書館

新垂水図書館は、レバンテ広場東隣の駐車場の敷地に建設されます。敷地面積が約1,500㎡あり、10万冊以上の本を予定しています。

1階は一般車両ロータリー、2階・3階部分が図書館、屋上はくつろぎの空間になります。(地下スペースに原付駐輪場整備予定)

※工事期間中、レバンテ広場は原付駐輪場(仮)になり、7月中旬に移設完了しています。(しばらくの間、広場は使用できなくなります)

★レバンテ広場で行っていた行事の代替地については、検討していただくよう要望しています。



西側から見た新図書館イメージ(令和6年度中の完成を予定しています)

神戸空港を国際化

関西、伊丹、神戸の3空港の役割を議論する「関西3空港懇談会」は、**2030年頃を目途に神戸空港を国際化**することで合意しました。国際線の発着回数は、定期便を1日最大40回。国内線についても新たなターミナルを整備した上で、1日の発着回数の上限を現状80回から120回に引き上げることで合意しました。



A 小原副市長 市民からの相談内容に応じて、適切な機関へご案内することが、議員ご指摘のとおり重要だと考えております。昨年度、相談機関・支援機関の整理を行って、研修等を通じて、相談対応職員に周知を図るとともに、市ホームページによる広報を行ってきたところですが、やはりまだ待機期間短縮が不十分であることから、引き続きこの努力は続けていきたいと考えております。

A 久元市長 この問題は、私も折に触れて、何とかしないとイケないと思っています。いつまでに完全に解決するというを示すのは難しいのですが、令和5年度予算の中で具体的な方策をしっかりと議論して改善するという決意・意気込みで取り組んでいきたいと思っております。

要望 川内議員 保護者の不安な気持ちを一日も早く解消してあげるためにも、いつまでに何ができるかという目途を持って取り組んでいただきたい。



垂水中央東地区 第一種市街地再開発事業(廉売市場跡)

再開発ビルの概要

①設計方針

東面・北面・西面が既存の商店街通りに面しているため、1階に外向き店舗や生活利便施設を配置することで、出来るだけ日常のにぎわいを創出するものとする。尚、住宅用駐車場は2基の機械式立体駐車場を整備し、地上1階に出入り口を設けて、東側の銀座通りから利用することとする。

②計画内容

敷地面積：約6,000㎡
建築面積：約3,400㎡
高さ：114m
延べ面積：約39,500㎡(容積率：約450%)
構造階数：鉄筋コンクリート造 地上32階建
用途：店舗・住宅(約310戸) 駐車場等

③今後のスケジュール(予定)

令和4年度：解体工事、埋蔵文化財調査
令和4～7年度：建設工事



総額200億1200万円の一般会計補正予算案を可決

原油価格や物価の高騰対策として、国が打ち出した低所得世帯への緊急支援給付支援事業費を盛り込んでいます。

- ・住民税非課税世帯などに5万円を支給
→127億5000万円(市内約24万世帯)
- ・本年度中に生まれた子ども1人当たり5万円を子育て世帯に給付
→5億4500万円(対象約1万人)
- ・オミクロン株対応ワクチンの接種体制の整備費用
→57億4000万円等

※財源は全額国庫支出金を充てます。

安心・安全／公正・公平な街づくりに全力投球！

神戸市会議員(須磨区・5期)
福祉環境委員会委員
未来都市創造に関する特別委員会委員
国民民主党・友愛神戸市会議員団 団長

大井としひろ 市会報告 VOL.95

2022年11月号



編集・発行:国民民主党・友愛神戸市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市役所1号館26F TEL(078)322-5772 FAX(078)322-5773 MAIL:info@kobe-001.com

令和4年第2回定例市会9月議会開催 期間(9月14日～10月25日)

須磨区民の皆様いつもお世話になります。国民民主党・友愛神戸市会議員団団長の大井としひろです。決算市会と言われる9月議会では代表を代表して、9月22日に久元市長以下執行部に「神戸港の防波堤等の多目的使用について」、「精神科病院の实地指導について」、代表質疑をいたしました。また、決算特別委員会が9月26日から開会し、第一分科会の局別審査での質疑要旨の報告です。



9月22日代表質疑

「神戸港の防波堤等の多目的使用について」
「精神科病院の实地指導について」

「神戸港の防波堤等の多目的使用について」

Q 大井としひろ

神戸港内での防波堤等への渡船利用者による渡船について、昭和48年に制定された神戸市港湾施設条例第3条(使用の許可)「港湾施設を使用しようとする者は、市長の許可を受けなければならない。」このことを理由に昨年、突如、渡船及び港湾施設内の釣りを禁止されたと聞いております。

私のところには、職場の仲間や市民からお怒りの御意見を多く頂戴いたしました。

今も根強い国民の海洋性レクリエーションに対するニーズは高いにもかかわらず、神戸市のこのようなやり方は、市民を海洋から遠ざける要因になりはしないかと危惧をいたしております。

国土交通省のガイドラインでは、地域の活性化のため、防波堤を釣り場にすることを認め、防波堤でのレジャーとしての釣りは、各自自治体の判断で推進できるとされております。

特に、大阪市では、釣り事業者と協議会を立ち上げ、防波堤の一部を開放しております。神戸港でも、防波堤を多目的に活用できるか否かを、神戸市民や釣り関連の利用者等と連携協議する協議会などを作ってはどうか御見解をお伺いいたします。

A 市長

防波堤での釣りにつきまちは、これまでも状況を確認し、渡船事業者や釣り人の方々に対して、再三注意喚起を行ってまいりましたが、違法に柵を乗り越えたりするなど、効果がなかったことから、防波堤に釣り人を渡すことが禁止であることを令和3年10月に改めて通知をさせていただきます。

本来、目的以外の使用に当たりましては、ハード面、ソフト面を組み合わせた安全対策の徹底を前提として、渡船事業者、釣り団体など利害関係者と協議会を設置し、その中で利害関係者において安全対策や管理運営体制、費用などを検討することとなります。

具体的には、波浪に耐え得る転落防止柵や救命浮き輪、昇降用はしごなどの設置、警戒船や監視員の配置、緊急連絡体制の構築などが必要となり、現実的に沖合の施設でこの体制を整えることは、費用負担を含め困難であり、防波堤での釣り使用を認めることは難しいと考えております。

一方、神戸港内では、神戸空港島北側の親水護岸におきまして、釣りを楽しんでもらえるようになっておりますし、さらに六甲アイランドのマリンパークにおきましても、今年の5月に釣りの実証実験を行っております。

今後、レジャーとして釣りの需要にどのように対応していくのか、さらに検討を深めていきたいと考えております。

要望 大井としひろ

神戸市だけがこういう形で、最終的には岸壁も禁止だということだと思います。市民の皆さんが怒っているというのは、この前の西神戸ゴルフ場の問題もそうですけれども、やっぱり若い人たちを中心に大変怒っておられる。それだけは伝えておきます。

何より神戸港内の安全第一が最優先ですけれども、大阪市や名古屋市などの他都市では、港湾施設に安全対策を講じて、市民ファーストの取組で釣り人や事業者とも、共存共栄の取組を行っております。

ぜひ、久元市長におかれては、一律に神戸港は釣り禁止ではなく、岸から近く、需要の高い須磨海岸の防波堤等安全対策を徹底し、ルールやマナーを守って楽しい釣りができるよう、市民の側に立った大岡裁きをよろしくお願ひしたいと思います。

神戸市民が海洋に触れ合う機会を充実させていただいて、神戸経済の活性化にも資する地域振興の取組として、海上に関するレクリエーションの推進を今後とも是非よろしくお願ひしたいと思います。



「精神科病院の实地指導について」

Q 大井としひろ

精神科病院に対する实地指導についてお伺いいたします。

神出病院の虐待事件は大変悲惨な事件でありました。神出病院のみならず、他の市内精神科病院においても、今後同じような事件が起こらないよう、市としても必要な指導を行うべきと考えます。

令和4年5月2日に公表された神出病院の第三者委員会報告書において、事件以前の市の神出病院に対する实地指導はどのように改善されているのか、それに伴う効果はどのように出ているのか、お伺いいたします。

また、9月13日の神戸新聞の朝刊に、「神出病院虐待事件調査報告書を読んで」と題して、精神科医で元関西学院大学教授の野田正彰氏が寄稿文を寄せておられます。この寄稿文について、市長の御感想をお伺いしたいと思います。

A 市長

9月13日の神戸新聞に寄稿されました精神科医野田正彰先生のこの寄稿文は私も読ませていただきました。

読ませていただきまして、大変読むのがつらい内容が書かれてありまして、このようなことが絶対に今後起きてはならない、起こらないようにしなければなりません。そのためにも神戸市の役割も大変重要であり、再発防止に向けた対応をしっかりと行っていきたいという感想を持ちました。

A 副市長

現在、神戸市内には精神科病院は14病院ございまして、全ての精神科病院に対して毎年1回、实地指導を行っている。今回の神出病院の事件発覚後、速やかに实地指導の方法を強化し、令和2年度の实地指導から強化した対応を取っている。

具体的には、实地指導の日数を倍増する形で1日だったのを2日間に増やし、この増やした時間で病院の各病棟におきまして、病院職員、また患者、それぞれへのヒアリングを実施するとともに、神戸市の精神保健指定医による入院患者に対する直接の診察でございます。また、实地審査の件数も大幅に増やすなど、顕在化しにくい不適切事案を早期発見するという視点で取り組んでいる。

また、第三者委員会報告において、神戸市に対する指摘も踏まえて、今後、虐待が強く疑われるなど、必要な場合は、予告期間なしでの实地指導を実施することとしている。



9月26日～決算特別委員会第一分科会

決算特別委員会で、会派を代表して、以下について質疑しました。詳しくは、「大井としひろチャンネル(YouTube)」をご覧ください。

9月26日 行財政局関係

●風通しの良い職場環境づくりについて

9月27日 企画調整局関係

●ポータルサイト「スマートこうべ」の現状について

9月29日 交通局関係

●地域実態に応じた市バスの運行について

●新たな収入源の検討について

9月30日 都市局関係

●多井畑西地区の活用について

●里山の保全とマッチした新たな活用策について

●須磨多聞線の早期整備について

●須磨北部のニュータウンの活性化について

10月4日 建築住宅局関係

●若年・子育て世帯への住宅支援について

質疑の様子を映像で
ご覧ください



大井としひろチャンネル

検索



令和4年度 10月補正予算案の概要

新型コロナウイルス感染症対策として、オミクロン株対応ワクチン接種等に必要な体制を確保するとともに、コロナ禍における原油価格・物価高騰等に直面する市民等の負担軽減を図るための補正予算を編成する。

一般会計

200億1,200万円

補正予算の内容

①新型コロナウイルス感染症への対応

ワクチン接種体制の確保

57億400万円 健康局

オミクロン株対応ワクチン接種等に必要な体制の確保

②コロナ禍における原油価格・物価高騰等に直面する市民等への支援

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金

127億5,000万円 福祉局

住民税非課税世帯等に対し、給付金を支給(1世帯あたり5万円)

新生児子育て世帯への緊急支援給付金

5億4,500万円 子ども家庭局

出産をはじめ様々な出費が重なる新生児子育て世帯に対し、給付金を支給(R4.4.1～R5.3.31生まれの児童1人あたり5万円)

介護・障害福祉サービス施設等への運営支援

5億6,000万円 福祉局

介護・障害福祉サービス施設等に対する光熱費等の高騰対策の拡充(支援増額、訪問介護・訪問看護事業所等追加)

児童福祉施設等への運営支援

1億8,000万円 子ども家庭局

児童福祉施設等に対する光熱費等の高騰対策の拡充

学校給食における食材費高騰対策

1億7,100万円 教育委員会

市立小・中学校等における学校給食食材費の高騰対策の拡充

子ども食堂への運営支援

1,200万円 子ども家庭局

子ども食堂に対する食材費等の高騰対策

生活困窮者支援を実施するNPO等への支援

3,000万円 企画調整局・福祉局・子ども家庭局

・生活困窮者に対して食支援等を実施するNPO等の人材確保等を支援(最大50万円/団体)

・NPO等の人材確保に向けたインターン・就職説明会の実施

・生活に困窮する若者の相談支援に取り組むNPO等への支援(コーディネート機能の強化)

銭湯への経営支援

1,000万円 健康局

神戸市浴場組合連合会に対するガス・重油等の高騰対策の拡充

大学発アーバンイノベーション神戸

5,000万円 企画調整局

エネルギー価格高騰や生活困窮者対策等の社会課題に対応した技術開発に関する提案募集の実施

神戸市政についてのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

神戸市会議員

大井としひろ

■ メールアドレス ooi@kobe-001.com ■ 公式ホームページ http://kobe-001.com

■ おーいブログ http://blog.goo.ne.jp/kobeooi ■ You Tube 大井としひろチャンネル

■ ツイッター KOBE_SUMA_OOI

事務所 〒654-0012 神戸市須磨区飛松町2丁目1番20号フォールヴィラ板宿101号室

Tel 078-732-7211 Fax 078-743-6155

大井としひろ

検索



更なる連携強化でこの
難局を乗り越えましょう

新型コロナウイルス感染拡大が終息することなく、第8波への突入、またこの冬はインフルエンザの流行も懸念される中での年明けとなりました。今一番心配されるのが医療現場の混乱です。現状をしっかりと把握しながら、引き続き市民の皆さまの生命と健康を守るために議会の場で意見反映して参ります。

令和4年11月議会が閉会

補正予算案など計43件を可決

原油・物価高騰対策費や、こどもの送迎バスへの安全装置導入にかかる経費支援を含む、総額53億900万円の2022年度補正予算案など計43件を可決しました。

重要インフラのサイバー攻撃対策について

Q 川内：近年、全国的にサイバー攻撃による企業等の被害が相次いでいる。本市においても、同様の事案が発生する可能性がないとは言いきれず、市民病院をはじめ、水道、交通、消防といった市及び外郭団体が担っている重要インフラに関するシステムがサイバー攻撃を受け、その機能が停止・喪失した場合には、市民生活に重大な影響を及ぼすことが想定される。市として、重要インフラへのサイバー攻撃に対して、どのような対策を講じていくのか伺いたい。



A 油井副市長：システムを所管する局室及び外郭団体による内部ワーキングを立ち上げ、市としての必要な対策と危機管理体制のあり方について検討を進めており、年内にも一定の方向性をまとめる予定である。サイバー攻撃の手法は、日々、進化しており、必要な対策を継続的に検証し、実施していくことが重要である。早急に対策を講じてまいりたい。

舞子駅バスロータリーの整備

舞子駅前ロータリーはエスカレーターやエレベーターがバスの降り口から離れている場所にあり、また動線上の一部区間に屋根がないことから雨天時には雨に濡れるなどバリアフリー上の課題がありました。

今回ロータリー北側に上屋を新設することで従前よりも使いやすいバリアフリールートとするとともに、使われなくなった中央部の階段とバスペイを撤去しバスの待機場所を新たに確保し、バスの降り口をエスカレーターやエレベーターに近づけることで利用者にとってより使いやすいバスロータリーへの改良を行っています。

またロータリー南側については改良に伴い、既存の上屋を改修する必要が生じたことから、従前は鉄板屋根だったものを階段部と統一した明るい色のテント式の構造に新調するとともに、金属製のベンチは背もたれ部とともに木製とすることで温かみのあるデザインとしました。



郵便はがき

料金別納郵便

ひとりひとりを
大切に！



ご相談はお気軽に

神戸市会議員

川内 きよなお

〒655-0014 神戸市垂水区大町1丁目2-10

携帯 **080-6175-4877**

E-mail: bucfaq906@hi-net.zaq.ne.jp

神戸市会議員
(垂水区)市会報告
川内 きよなお

ご相談はお気軽に

川内きよなお事務所
神戸市垂水区大町 1-2-10
TEL: 080-6175-4877
E-mail: bucfq906@hi-net.zaq.ne.jp

令和5年第1回定例会市会（2月議会）開会中



この度の定例会市会は、令和5年度の予算（案）を中心に審議する定例会市会です。

新型コロナウイルスの発生から3年が経過しました。この間、神戸市は国の方針に基づきながら、様々な対策を講じて市民の皆さまの命と健康を守るべく取り組んで参りました。

5月8日には感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザと同等の5類に移行され、日常生活に浸透してきた基本的な感染対策が大幅に緩和されますが、決して感染が終息した訳ではありません。現状に応じて柔軟な対応を施していきながら、一日も早く元の元氣な神戸を取り戻すために、しっかりと議論して参ります。

療育相談体制について

昨年の決算市会で、子どもの療育相談体制について質疑しました。これに対して、久元市長から前向きな答弁を引き出すことができ、令和5年度の予算（案）に反映することができました。

Q 川内議員 子ども家庭センターにおける発達検査、西部療育センターにおける診療受診については、最初の相談・申し込みから実際に検査・診療を受けられるまでの待期間が、それぞれ子ども家庭センターで3ヶ月半、西部療育センターで半年となっている。すべての相談には対応しなければならないことは大前提としたうえで、相談内容と相談に関する機関をうまく整理することで、待期間の短縮を図れるのではないかと考えるがいかがか？



A 久元市長 この問題は、私も折に触れて何とかしなければならぬと考えている。令和5年度予算の中で具体的な方策をしっかりと議論して改善するという決意・意気込みで取り組んでいきたいと思う。

これに基づいての予算（案）→療育センター・子ども家庭センターの待期機関短縮に向けた相談受付ルートを再構築し、「（仮称）こべっこ発達支援チーム」を新設に向けた予算（案）2千万円が提案されています。

神戸市 2023 年度当初予算案

- 一般会計：8794 億円（▲ 0.8%）
- 特別会計：6803 億円（3.0%）
- 企業会計：3284 億円（▲ 1.4%）

●総額：1 兆 8881 億円（0.4%）

（注）%は 22 年度当初比の増減率。▲はマイナス

神戸市二〇二三年
当初予算案の主な事業

- 新型コロナウイルスの感染拡大防止と医療提供体制の安定的確保 → 142 億円
- 医療費助成の拡充や保育士の負担軽減など切れ目のない子育て支援 → 65 億円
- 民生委員の増員に向けた取り組み等地域活動への支援 → 5 億円
- 神戸空港の国際化に向けたターミナルなどの施設整備や交通アクセスの強化 → 125 億円
- 認知症神戸モデルの推進（認知症診断助成制度、認知症事故救済制度の継続実施 → 3 億 5 千万円

教育委員会・こども家庭局関連分

妊娠届け出後に5万円、出生届け出後に新生児1人あたり5万円を支給

外来医療費助成の対象を高校生世代まで拡充（令和5・10月開始予定）

市内高校生に対して通学定期券購入費の一部を補助（年額14万4千円を超える費用の2分の1）

小学校 35 人学級編成の段階的实施

（令和5年度：～小4まで）

（令和6年度：～小5まで）（令和7年度：小6まで）

●中学校給食費を半額に引き下げ：（年間5万7千円 → 2万8千5百円）

●中学校給食の全員喫食制への移行に向けた取組みの推進

・（仮称）第一学校給食センター（神戸市垂水区）

令和5年度工事着手 → 令和7年供用開始予定

対象中学校区：垂水区・須磨区

・（仮称）第二学校給食センター（神戸市西区）

令和6年度工事着手 → 令和7年度中供用開始予定

対象中学校区：灘区・中央区・兵庫区・長田区・北区

※東灘区・西区については民間デリバリー方式で対応

（第一・第二と内容は同じ）

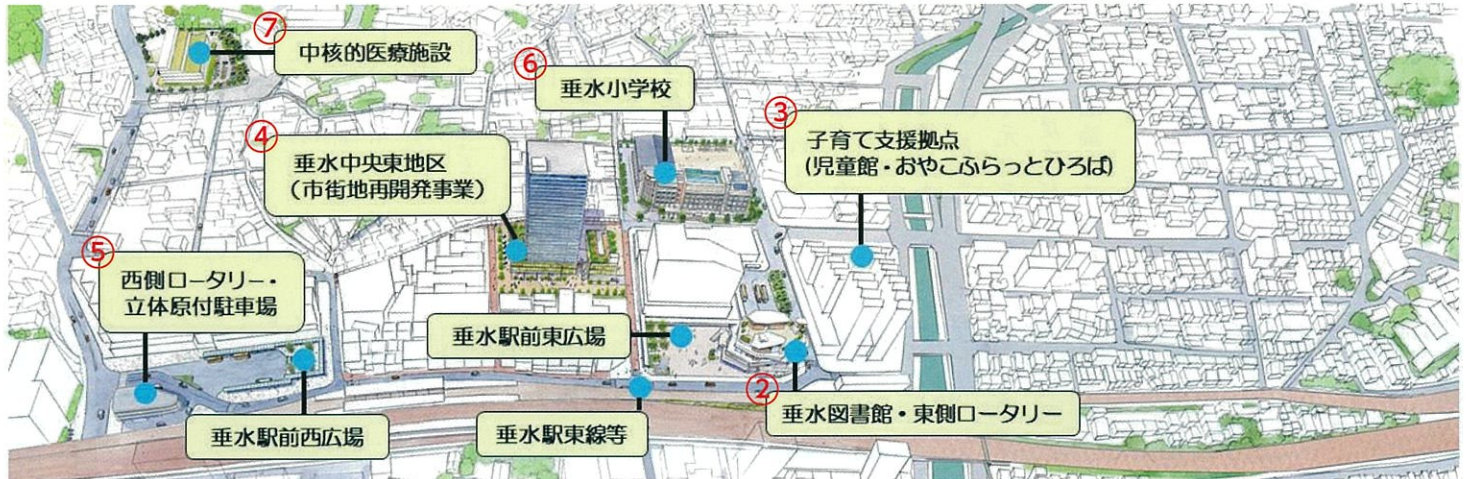
☆全員喫食制への移行までの間、保温食缶を活用した温かい給食を提供

垂水区

あれこれ

(垂水駅前再整備の現況)

昨年4月に垂水体育館が完成し、現在多くの皆さんにご利用いただいていると同時に、ご意見やご要望もたくさんいただいています。今年の5月頃にアンケート実施しながら、より良い体育館を目指して取り組んで参ります。また、垂水駅前再整備事業もほぼ順調に進んでいます。工事中の安全はもちろんのこと、区民の皆さんに喜んでいただける、利用しやすい施設になるよう引き続き意見反映して参ります。



- ①垂水体育館 → 2022年4月4日から共用開始しました。
- ②垂水図書館・東側ロータリー / 垂水駅前東広場 → 共用開始は2024年度末頃(予定)
- ③子育て支援拠点 → 建物内4階の体育館があった場所を改装して、ゆったりとした児童館ができます。周辺の愛垂児童館と平磯児童館が統合される形となり、フロア内には乳幼児向けの「おやこふらっとひろば」が併設されます。共用開始は2023年6月頃(予定)
- ④垂水中央東地区(市街地再開発事業) → 垂水廉売市場や周辺の商店街などを取り壊して、タワーマンションや商業施設が新設されます。共用開始は2027年(予定)
- ⑤西側ロータリー・立体原付駐車場 → JR垂水駅西口ウエステ前に送迎車用の一般車ロータリーと立体原付駐車場ができます。共用開始は2023年秋頃(予定)
- ⑥垂水小学校 → 垂水駅の山側にある垂水小学校の建て替え工事は着々と進んでいます。元々、北と東にあった2棟を西と南側に設けて、プールや体育館なども一新されます。共用開始は【西校舎】2023年春頃(予定)・【南校舎】2025年春頃(予定)
- ⑦中核的医療施設 → 商大筋にある徳洲会病院が、産科・小児救急を含めた救急機能を持つ「急性期病院」として整備されます。共用開始は2025年2月(予定)

学童保育コーナーの過密化解消に向けて

昨今は、児童数の増加に伴い学童保育を利用する児童が増え、学童保育コーナーが大変過密化している状況です。私は、以前から過密化解消に向けて取り組んできました。令和5年度は以下の3つの小学校において整備が行われることになりました。引き続き他の学童保育コーナーにおいても過密化解消に向けて取り組んで参ります。



つつじが丘学童保育コーナー (整備内容)

現在、つつじが丘小学校は学童保育未設置区であり、隣接する下畑台小学校区の桃山台児童館で学童保育を行っている。今後、下畑台小学校区の住宅開発によって桃山台児童館及び下畑台学童保育コーナーの利用者数が増加し、過密化することが想定される。そのため、現在、桃山台児童館を利用するつつじが丘小学校の児童を受け入れる学童保育コーナーをつつじが丘小学校校舎内に整備する。

高丸学童保育コーナー (整備内容)

現在、高丸小学校内で学童保育を行っているが、小学校教室が不足し、学童保育コーナーを普通教室として使用する必要がある。そのため、校舎内に新たに学童保育施設を整備する。

霞ヶ丘第二学童保育コーナー (整備内容)

現在、霞ヶ丘児童館及び小学校敷地外にある霞ヶ丘学童保育コーナーで学童保育を行っているが、いずれの施設も過密となっているため、小学校敷地外に霞ヶ丘第二学童保育コーナーを整備する。